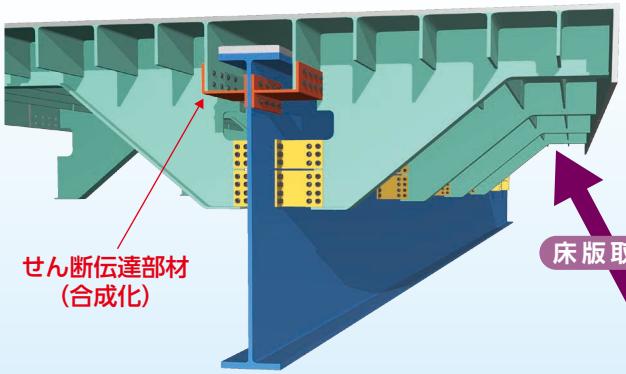
# STEEL-C.A.P. 工法®
## 既設RC床版を急速取替え可能な腹板接合取替鋼床版工法

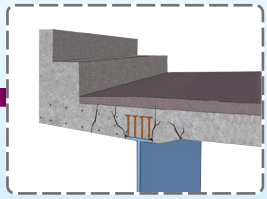
本製品は日本製鉄株式会社と株式会社横河NSエンジニアリングの共同開発です。

## 工法概要




STEEL-C.A.P.工法（以下、S-CAP工法）は、既設の鋼橋におけるコンクリート床版を鋼床版に取り替える工法です。老朽化した橋梁の長寿命化や、幅員の拡幅による機能向上を実現します。

国土交通省 新技術情報提供システム NETIS KK-240002-A


既設橋（RC床版+鋼製主桁）

施工写真（実績:北九州）

STEEL-C.A.P.工法 概要図
（S-CAP鋼床版＋既設鋼製主桁）

## 特長

①一車線施工により**通行止めを回避し渋滞緩和**

②軽量性により既設橋の**補強を最小化**(主桁・下部工)し、**拡幅も検討可能**

③既設主桁の上フランジとは接合しない構造により**コンクリート除去・ケレン作業を簡略化**でき、上フランジに**リベット等の支障物があっても対応可能**

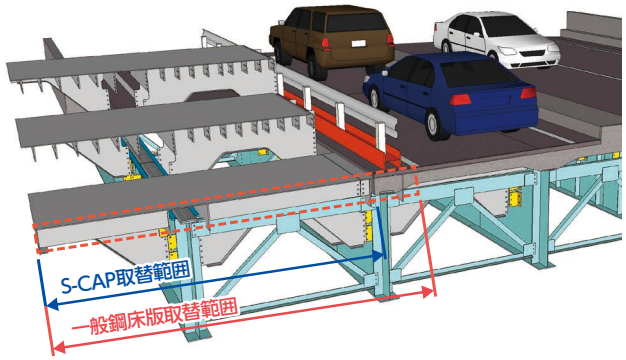
④騒音・振動の低減により都市内の人口密集地などに好適

## 施工条件による床版取替工法の選定

| | プレキャストPC床版 | 通常鋼床版 | S-CAP工法 |
|---|---|---|---|
| 合成桁対応 | △ | ○ | ○ |
| 拡幅対応 | × | ○ | ○ |
| 夜間1車線施工（半断面施工） | △ | △ | ○ |
| 縦桁補強の要否 | 必須 | 必須 | 不要 |
| +常時1車線規制 | △ | △ | ○ |
| +昼間は車線開放 | × | × | ○ |

○：適用性が高い　△：現場条件による　×：適用性が低い

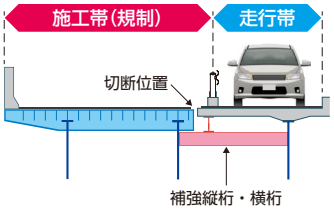
## 道路供用しながらの車線分割施工




## 自由度の高い既設床版の切断位置

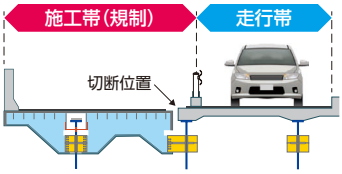
**鋼床版やプレキャストPC床版工法**

走行帯が狭く
大型車通行厳しい




**S-CAP工法**

走行帯を広く確保可能
大型車通行可能




社会的影響を最小限に

<ご注意とお願い>　本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、「規格」の規定事項として明記したもの以外は、保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、担当部署にお問い合わせください。本資料に記載された内容の無断転載や複写はご遠慮ください。本資料に記載された製品または役務の名称は、当社および当社の関連会社の商標または登録商標、或いは、当社および当社の関連会社が使用を許諾された第三者の商標または登録商標です。その他の製品または役務の名称は、それぞれ保有者の商標または登録商標です。

NIPPON STEEL
日本製鉄株式会社
〒100-8071 東京都千代田区丸の内2-6-1
TEL：03-6867-4111（代）

S-CAP 工法リーフレット
K204-01_01_202509
©2025 NIPPON STEEL CORPORATION
無断複写転載禁止